

**一級建築士試験 指定科目に該当する開講科目一覧**  
(令和2年3月1日以降)

1/2

学校種別: 大学	学校課程コード:1311-052-510
所在地都道府県: 東京都	審査受付番号:201055
学校名 課程名:東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系	
対象入学年: 令和2年度(2020年度)	修業年限: 4年
必要な実務経験の最短年数	試験時:0年 登録時:2年
	確認日: 2019/12/27

2019/12/17 時点

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計製図第一	2年	2
①建築設計製図	建築設計製図第二	2年	2
①建築設計製図	建築設計製図第三	3年	3
①建築設計製図	建築設計製図第四	3年	3
	小計		10
②建築計画	近代建築史	2年	2
②建築計画	西洋建築史	2年	2
②建築計画	造形演習	2年	2
②建築計画	建築意匠	2年	2
②建築計画	建築史実習	3年	1
②建築計画	日本建築史	3年	2
②建築計画	建築計画基礎	2年	2
②建築計画	建築計画第一	2年	2
②建築計画	建築計画演習	2年	2
②建築計画	建築計画第二	3年	2
	小計		19
③建築環境工学	建築環境設備学(環境工学)	2年	2
③建築環境工学	建築環境設備学(応用)	3年	2
③建築環境工学	建築環境計測	3年	2
	小計		6
④建築設備	建築環境設備学(建築設備)	2年	2
④建築設備	建築電気設備	3年	1
④建築設備	建築設備の制御	3年	1
	小計		4
⑤構造力学	材料力学概論A	2年	1
⑤構造力学	材料力学概論B	2年	1
⑤構造力学	建築構造力学第一	2年	3
⑤構造力学	建築構造力学第二	3年	3
⑤構造力学	建築構造力学第三	3年	2
⑤構造力学	地盤工学	3年	2
	小計		12
⑥建築一般構造	建築一般構造	2年	2
⑥建築一般構造	建築構造設計第一	3年	3
⑥建築一般構造	建築構造設計第二	3年	3
⑥建築一般構造	建築構造設計第三	3年	2
	小計		10
⑦建築材料	建築構造材料構法	2年	2
⑦建築材料	建築仕上材料構法	3年	2
	小計		4
⑧建築生産	建築生産	3年	2
⑧建築生産	建築経済	3年	1
	小計		3
⑨建築法規	建築法規	2年	1

**一級建築士試験 指定科目に該当する開講科目一覧**  
(令和2年3月1日以降)

2/2

学校種別: 大学	学校課程コード:1311-052-510
所在地都道府県: 東京都	審査受付番号:201055
学校名 課程名:東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系	
対象入学年: 令和2年度(2020年度)	修業年限: 4年
必要な実務経験の最短年数	試験時:0年 登録時:2年
	確認日: 2019/12/27

2019/12/17 時点

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		小計	1
⑩複合関連科目	図学・図形デザイン第一	1年	2
⑩複合関連科目	図学・図形デザイン第二	1年	2
⑩複合関連科目	図学製図	1年	1
⑩複合関連科目	建築学実験第一	3年	1
⑩複合関連科目	建築学実験第二	3年	1
⑩複合関連科目	建築数理	2年	2
⑩複合関連科目	国土・都市計画論	3年	2
⑩複合関連科目	建築環境	3年	1
⑩複合関連科目	住環境計画	3年	2
		小計	14
		①～⑨計	69
		①～⑩計	83

**学士課程卒業時の単位要件**

- ①建築設計製図 7単位以上
- ②建築計画 7単位以上
- ③建築環境工学 2単位以上
- ④建築設備 2単位以上
- ⑤構造力学 4単位以上
- ⑥建築一般構造 3単位以上
- ⑦建築材料 2単位以上
- ⑧建築生産 2単位以上
- ⑨建築法規 1単位以上

①～⑨の計: 30単位以上

⑩その他 適宜

①～⑩の計: 60単位以上

二級建築士の受験資格 有

一級建築士の受験資格 有

- ・ただし、一級建築士免許登録資格（必要となる建築実務の経験年数）は60単位の場合、2年必要。  
（60単位：2年、50単位：3年、40単位：4年）
- ・修士課程（建築学コース、都市・環境学コース）にて1, 2年の建築実務獲得が可能。

**★注意：卒業要件科目（必修・選択）は別規定です！！**